夕刊 いわき民報
発行所 平市田町 電381 1222 いわき民報社
印刷発行人 田原 登

TEL・9 99 999
釜屋商店

小田吉次翁の美挙
各方面から感謝さる
磐高に図書館寄附

復興途上にある磐高へ小田吉次翁一家(湯間村)は図書館を寄附することに決定した、七十坪工費三百五十万円内外で完成すれば独立図書館を持つ高校は県下で唯一つである、小田氏はさきに磐女高に講堂を寄附した人でこの講堂は市内随一の優秀なものとなつて居り、今また磐高に寄附されることはいかに教育のために深い関心と犠牲を払われる高き貴い御精神の発露として関係方面から非常に感謝されている(写真は小田吉次翁)

小田吉次翁が図書館を寄附される決意をなすまでに至つた経過は同氏と親友である磐炭交通社長であり現商工会議所会頭である野崎満蔵氏が過般来小田氏のもとに日参折衝したため野崎社長の意を容れて遂に寄附を承諾したもので、磐高復興期成同窓会では大いに感激しこの図書館の名称を『磐高小田図書館』として永久に記念することになり、またその設計も図書館法に従つて最も近代的なモデル図書館にする計画で設計を磐高卒業生中から懸賞募集し一等一万円、二等五千円、三等二千円の賞金を贈ることになつた

名称を 磐高小田図書館
野崎社長の奔走結実

野崎會長感激
現状況を語る

磐高は焼けて復興基成同窓会の活動により常磐から講堂、小田吉次氏から図書館、県と同窓会共同出資で体育館（二百坪）も建つことになり、堂々たる校舎と共に全く面目を一新した学校となるわけだ右に関し野崎喜八郎復興基成同盟会長は感激して左の如く語る

小田氏の図書館寄附は全く感謝に耐えない、復興資金募集も各方面の理解ある御同情により目標の二千万円に達したが、学校の諸設備費を計算すると三千万円は必要なので残る一千万円は地元の負担とせず東京、大阪、仙台、福島等の他の方面から寄附を仰ぐことにした、体育館に同盟会から二百万円を出さねばならぬのでこの給費や設備費などで目標の二千万円では足りなくなつたわけである

上遠野村會で賛意
常磐炭鑛 鮫川發電建設問題

鮫川の上流滝坊（柿の沢附近）に大規模な発電所を設置すべく昨秋来日本工業（常陸製作工場）及び常磐炭鉱会社の二社が実地測量等に着手し、何ずれも県に向つて水利権の許可獲得に猛運動を展開しているが、逸早く実測に着手したのは日本工業会社で当時上遠野村では双手を上げ歓迎したが、其の後常磐炭鉱が殆んど同一地点に施設計画し同社から上遠野村に賛意を求められたので村当局は板挟みの体となり十三日の村会にこの問題を諮つた結果、さきに賛同の日本工業の方を一歩し新たに常磐炭鉱に積極的応援をすることに決定を見た

内郷二中の
善行生表彰

内郷二中では十五日PTA会から推せんされた善行生徒八名の認定会を開き次の四名を決定二十日卒業式に表彰することになつた

▼二年中根瑞雄　成績もよく学友に信望があり両親に対し孝養を尽しており降雪の度道路の雪かきを率先実行して来た▼二年佐藤美枝　母のない家庭なので一家のきりもりをし父の世話をするばかりでなく弟妹の学習指導仲好会の指導に率先して来た▼根本信子　母なき家庭を守り弟妹の世話をやき働いており成績も良好▼岡田政行　子供会の幹部として率先垂範しており鉄道線路を歩いて通学する児童の危険を防止するため交通取締りを自発的に行つて来た

三月競輪良好
三日間好天に恵まれ

三月市競輪三日目（十七日）は好天に恵まれ入場者は十三百名（正午現在）と無料入場がひいて大盛況、売上げは三レースまで六十八万九千九百円

初日（十五日）は四百二万二千三百円、二日目（十六日）は五百五十九万千九百円で好調だつた二日間の場外売場の売行きは郡山百三十六万二千円、三十日百二万三千四百円で郡山が最も好成績を示した

植田婦人會
役員を改選

植田町の婦人会総会は十六日午後一時より小学校内元公民館裁縫室で開催、真木ヨシさんの事業経過報告後役員の改選を行つた結果、会長に古川クラ、副会長永井佳子、前田艶子、北郷チヨ、会計星喜子が選任された、尚昨秋誕生した末亡人会とタイアップし相互の親睦と会の発展向上に邁進することを誓い来賓の祝辞があつてレクリエーションに移り会員の数々の歌謡舞踊が繰り展げられ和気藹々裡に閉会を閉じた

古市所長出福
人事會議へ

既報＝教委石城出張所古市所長代理は福島市で開催の年度末人事会議に出席のため十七日朝出福したこの会議で異動の範囲と大体の骨子が決る模様だが石城教育界の校長級二十名の退陣問題は依然暗礁に乗り上げたまゝで教委側の退陣職勧告が注目されている

両工事決る
水道委員會

小名浜町の水道委員会は十五日午前九時から同町役場会議室で開き同町字吹松小名浜高校東側から日本亭発公社直営製塩工場までに至る延長二百四十米区間の給水用鉄管施設工事を総工費四十三万円、ろ過池用砂購入費予算三十九万円をそれぐ決定、直ちに着手する

村井氏が當選
若松市長選擧の結果

若松市長選挙は十六日施行した結果村井八郎氏（元本県知事）が当選した

当一四八五　村井八郎（無新）
次一四一五二　横山　武（無前）
三八二　相馬岩男（左社新）
二三一　小林寧四郎（自新）

巣立つ子ら感激
きょう 壯行激勵會

平市中小学校卒業生の壮行激励会は市主催で十七日午前十時から市公会堂に小学校卒業生八百七十八名を集め行われた、鎗楯市長や金古駅長代理、内木PTA連合会長学校長代表らの挨拶に続き在校生代表第三小五年菅波雅子さんの送辞があり卒業生代表第四小阿部則子さんの答辞に感激の答辞に卒業生一同希望と感激に胸ふくらませ、中島湖洲さんの演じた約三十分間の手品に配られた飴玉を頬張りながら楽しいレクリエーションに打興じた、なお午後一時からは中学校卒業生の激励会が行われた（写真は壮行会の模様）

天気予報
十七日
【今晩】北よりの風晴れたり曇つたりの天気から次第に下り坂となる
【明日】北東のち北西の風朝の中曇りで一時小雨模様、海上は大体こゝ二、三日穏か南方沖合は多少波立つ

お彼岸用（彼岸中）食品大奉仕
ズケ50匁 45円　カニ鑵1コ 110円
イカ50匁 19円　マグロ鑵1コ 40円
小女子50匁 18円　（あけぼの）
（あけぼの）鑵1鑵 27円　白砂糖100匁 75円
さけ鑵1鑵 45円　白和100匁 70円
干揚1袋 30円
白砂糖100匁 75円
白和100匁 70円
三幸 平市三丁目番 電506

普通科 速成科
就職傭奨 規則猶進中 申込三月末日締切 始業四月七日
平市仲田町六九ひかり座裏高茂金兵衛電二〇四
タイピスト養成所
タイピスト 生徒募集

近火見舞御禮
十六日午後六時十分ごろ小名浜町古湾十一番地の電燈外線が加熱の為燃え出し一時大騒ぎをしましたが発見が早い為お蔭様で大事に至らずに済みました、実は早速お駆けつけ下された皆さまに一々御礼を申し上げる所でありましたが混雑にまぎれて御挨拶御伺い洩れもあることゝ存じますので紙上をもつて厚く御礼申上ます
三月十七日
小名浜町古湾
馬目外科醫院
福田屋旅館
西丸油・米店
むさしや旅館
旅館 南海館

お彼岸特賣
お彼岸中
白和 10匁 40円
砂糖 10匁袋 10円
煮豆 1帖 8円
麻の葉 1帖 30円
椎茸 1帖 35円
胡麻 1コ 45円
同カマボコ 1コ 110円
マグロ鑵 1コ 40円
（あけぼの）
白砂糖 100匁 75円
白和 100匁 70円
藤越 平市銀座通り 電1-2-80-2

色よい味よい香よい
ヤマフル特上しょうゆ
斷然優るこの品質
天然醸造
ヤマフル醤油
ヤマフル味噌
十番 塩屋

入學進學卒業のお祝の御用意と記念品は！
どこよりも安く賣る衣料品店
サカエヤへ古殿二二
純綿學童服ズボン
子供服ジャンバー
皆様のサービス店 〝学用品と文房具〟
竹中商店 小名浜第二中学前
學用品の專門店
〝可愛いお子様の御入学用品は当店で〟
良い子の店 昭和堂文具店 小名浜第一小校前
品質価格の定評ある店 運動具と学用品
坪内運動具店 小名浜町上明神町（消防署隣）
サービスと信用本位 学童服、入学用セーラー服 ランドセル、手提カバン
さんかんや 小名浜町本町通り鶴四六二番
御入学の記念、御卒業の御贈答に 時計 メガネ 万年筆
管野時計店 小名浜町本町通り
官公庁 各学校 織品御用商
三馬弘進印 タヌキ印 代理店 ◎◎◎ ◎◎◎
〝可愛いお子様の運動靴、ゴム靴は〟
小島ゴム店 小名浜町本町鶴三四〇番
記念撮影は技術と設備本位の 鈴木寫眞館 小名浜町本町鶴八一番

日刊　1カ月金80円（週1回四頁建）
（除月曜）定価一部（二頁）3円（四頁）4円（第三種郵便物認可）
いわき民報　夕刊　昭和27年3月18日（火曜日）第1785号　（2）

十五萬圓盜まる
夜行列車で居眠中

東京都豊島区西巣鴨二丁目二七六無職山田律子さん(三)こは十六日午後六時半ごろから同十時半の間に常磐線上り二二二列車（平着一時三十分）内の前部から四輛目に乗車し原町―平間で居眠り中座席において黒皮の大型ボストンバック（現金十四万九千円、化粧道具一組など在中）を盗まれたと平鉄道公安室へ届け出た。山田さんは東京で夫がアパート建築にからみ九十万円の詐欺に遭いその埋め合せのため実家の宮城県栗原郡鶯舘町水谷よしさん方から前金を借り入り帰京途中に災難にかゝつたもの

五万圓盜難

小名浜町栄町土木請負業藤田正登さん(三)方では十六日午後四時ごろ留守に入られ現金三万円、背広二着（二万五千円相当）を盗まれた

元海軍少將の息盜む
豫備隊幹部を辭職

錦町字中田無職鴨明(三)は去る十一日正午ごろ呉羽工場二十四号寄宿舎に忍び込み入の安藤要さんのコゲ茶色オーバー一枚（時価一万二千円）を盗んで植田町の植頭質店に入質し三千円を借り受けたことが解つて十五日植田地区署に検挙され十七日身柄は送検された。明の父は元故海軍少将で彼は湘南中学校を卒業し一昨年まで呉羽化学工場の資材課に勤務し昨年北海道帯広市の警察予備隊の幹部として勧務前金を鴫目されていたが、家事の都合とあつて同隊を退き其後一定の職がなくブラ〳〵していたもので性来子供のころから兎角手癖が悪かつたという

破藏犯が强盜を自供

地検平支部石川副検事から十歳破りで起訴された湯本町三函採炭夫山内利文(三)は同検事の取調べで去る二十四年二月十八日午後十時ごろ泉村泉簡易医佐々木三郎さん方に縦断で七百を持つて押し入り『十万円を出せ』と脅して現金二千円と衣類二十四点（七万円相当）を強奪したことを自供し十七日強盜罪で起訴された

女給を毆る

小名浜町吉浦漁夫中尚栄(二)は十五日午後十時五十分ごろ同町竹町地内路上で同町岩カフエー女給白鳥尊子さん(三)を手拳で殴打し顔面に全治一週間の傷を負わせ現行犯で小名浜地区署に捕まつた

酔漢の暴行

小名浜町御殿湯漁夫中馬孝(三)は十六日午後十時ごろ酒に酔つて同町竹町地内路上で通りがかりの同町佐藤栄女(三)に全治一週間の暴行を加え現行犯で小名浜地区署に捕まつた

運轉者會設立

平市自動車運転者会設立総会は十五日午後七時から平市公会堂日本間に開き規約を決め次の役員を決定し設立した

▼会長、堀川清▼副会長、増子富次、吉田昇▼理事、千葉忠一郎（常磐交通）山口七蔵（磐城交通）大平松良（平運輸）後藤幸作（磐城貨物）新妻利右門（平合同タクシー）若松忠（丸市材木店）深谷喜八（自家用）佐野清一（堀辻工業）千葉三好（千葉タイヤー）鈴木勇作（平消防署）▼幹事、佐藤正巳（平消防署）沢正次（石城地方事務所▼会計、関根保（平市営）▼顧問、諸橋八太郎、小宮要三郎、宇佐見吾市、野崎満蔵、強口唯七郎、鈴木糸三郎▼相談役、金成国雅、伊藤徳雄、渡辺一

二人重傷
六坑に落盤

十六日午前九時四十五分ごろ湯本町公民館下部天神坂第六坑水平坑に落盤があり入坑中の採炭夫林辰雄さん(三)と一枝徳次さん(三)の両名は大腿部骨折の重傷を負つた

草野婦人學級
あす開校式

草野村公民館では十八日午前九時から同村中学校で婦人学級の開校合を行つた、出場選士は三十二名で結果次の通り

一等に湯本署
盛會に劍道大會

▼団体一等湯本地区署、二等湯本小学校教職員、三等常磐炭鉱A、四等失業対策事業チーム▼個人一等湯本小校小野五郎、二等表町磯谷茂、三等常磐炭鉱渡辺六郎、四等湯本小校佐藤満郎

なお宝海松田良吉さん(七)は老体をものともせず青年剣士とよく敢斗したため敢斗賞を授与された

商友會幹部會

平商高商友会幹部会は学校側服部校長、松嶋教務主任を交えて十五日夜宮川会長宅に開き体育館竣工（三百三十坪）の建設計画について協議した

見物中すられる

豊間町沼之内字西原魚行商吉田好次さん(四)は十六日午後一時半ごろ平市三丁目地内路上で露天商を見物中上衣のポケットから現金千五百円、魚行商鑑札入り財布をスリ取つた所現行犯で平市署員に捕まり十七日身柄送検

スリ現行中捕る

湯本町天王崎四八伐採夫山本誠一(三)は十五日午後一時ごろ平市三丁目勧業銀行前路上で露天商を見ていた平市飯岡字天十郎銀行員松崎重二郎さん(四)の上衣ポケットから現金二百円入りの財布をスリ取つた所現行犯で平市署員に捕まり十七日身柄送検

要保護兒の實態を調査

県中央児童相談所では十八、十九の二日間平市並びに郡下の要保護児童の実態調査を行う

勤く保母不足
平光寮の前途に暗影

県の新年度当初予算による平市担率は三人分で以前から定員不足で経営困難を来し前途にも一大暗影を投じている

○…現在、光寮には浜三郡から最低四十二名で盲聾の子供達四十八名を世話している、この保母の負担十八才、最少六才まで盲聾の児童、女子二十五名、男子二十三名が收容され各個の生活指導をほどこしている、盲者は二十名で児童福祉法による定員は七名に対し保母一名とあるので三名となるが現在タツタ一名、聾者は十人に一人の保母で二十八名いるから定員三名となるがこれもタツタ一名、発声盛りの普通の子供ですら一日中朝から晩までの世話となると容易でないのに二十人からの不自由児童をタツタ一人の保母で世話している実情は実に想像以上に悲惨だ

○…保母以外に事務員一名、炊婦一名いるが食事の際には一食四時間もかゝり手不足だから保母は勿論不自由な子供たちまで手伝わせている始末、保母の江尻栄子さん(三)は朝八時起床の子供より早く六時ごろから炊婦の竹下さとさん(四)その手伝をして朝食をとらせ、子供達の衣服の洗濯や繕い、昼食や晩餐の世話程度で学習の面倒や個人別のしつけ指導等には手が廻らずそれでもクタ〳〵になつてやつと夜十時過ぎに就寝するといつた状況である

○…麻紡の山城景さん(七)もこんな状況から一昨年は私服をとつたのが一日位で後は正月も碌も無いといつた過労振りである、薄給で過労なところから辞めたいと考えている職員も居る様だが『辞めた後の子供たちが可愛想で』となげき児童福祉法の解く理想は未だ遠く遠い話の様だ、昭和二十五年六月、平労基署から『保母が少い』と注意されたこともあつたが本春四月の新入生を加えると約七十名になると予定されているのだから県当局の増員措置は急務で橋本寮長（盲聾学校長兼務）は『再三再四に要望、少くとも保母四名、炊婦二名にする様強調しているが楽観的でないので今後も強力に運動したい』と語つている子供たちはこの内情も知らず手まねのビストルごっこ遊びに夢中である

デパート荒し

勿来町酒井字花山採炭夫三浦儀治(四)は十六日午後零時半ごろ平市三丁目大丸百貨店からウイスキー一本（五百円相当）を盗んだところを現行犯で平市署員に捕まつた

同人は同日市内勝感デパート、大黒屋洋品店などから洋服、反物、靴下、学童服など八点（七千円相当）を手あたり次第盗み廻りリツクサツクに詰めていた

494
中島安男
誰かドアー開けてくれー
ガヤ
ガヤ
ガヤ